

ちがいのちがい

これはあってよいちがい？ あると危険なちがい？

1. 大人はたばこを吸ってもよいが、高校生は吸ってはいけない。
2. I君はこわい先生の言うことはよく聞かぬが、こわくない先生の言うことは聞かない。
3. M君はニンジンが嫌いだが、Kさんは何でも食べる。
4. T君は牛乳パックのリサイクルに熱心だが、Y君はティッシュペーパーを使い放題だ。
5. Tさんは中学卒業後ガソリンスタンドで働いているが、Yさんは高校へ進学した。
6. Hさんの家では必ず父親が先に風呂にはいるが、N君の家では決まっていない。
7. Uさんの小学校は廃校になり新しい学校まで90分かかかるが、S君は小学校まで10分だ。
8. Mさんはどこへでも旅行できるが、車いすに乗っているHさんは一人で電車に乗ることができない。
9. 女性は16歳で結婚できるが、男性は18歳にならなければ結婚できない。
10. 日本では食事の時にハシを使うが、インドでは指を使う。
11. 10歳のAさんは毎日学校に行っているが、フィリピンのO君は毎日路上でガムを売っている。
12. A中学校の出席番号はすべて男子が先で、女子が後になっている。
13. マラソン大会で、男子は30Km走り、女子は15Km走る。
14. 国会議員は圧倒的に男性が多いが、女性は極めて少ない。
15. 両親は妹には食事の後かたづけを言いつけるが、兄には何も言わない。
16. 日本では自己主張するとでしゃばりだと非難されるが、アメリカでは自己主張しないと低く評価される。
17. テレビやポスターに女性の水着姿は多いが、男性の水着姿はほとんどない。
18. 日本では医師一人あたりの人口は約495人だが、バングラデシュでは、約3,348人である。
19. 日系ブラジル人は日本で働くことができるが、他のブラジル人は日本で働くことができない。
20. 日本人の平均余命は81.6歳だが、アフガニスタン人の平均余命は、43.1歳である。
21. アメリカの野球界で活躍するイチローには日本の選挙権があるが、日本の相撲界で活躍する朝青龍には日本の選挙権がない。
22. 日本には死刑制度があるが、フランスにはない。
23. 韓国には徴兵制度があり男子は全員軍隊を経験するが、日本にはない。
24. 日本生まれの在日朝鮮人のPさんは常に外国人登録証を持たなければならないが、イギリス生まれの日本人Wさんは持たなくてもよい。

フツ－の感覚？

ねらい

私たちは、日常会話の中で「フツ－」という言葉をよく使います。「フツ－」っていったい何を基準にフツ－なのでしょう？ 今までに、自分が学んできたもの、身につけてしまっているものについて、「フツ－」という表現で感覚を表します。では、この「フツ－」と言われる感覚は、みな同じなのでしょう？ 感覚の違いがあることについて、私たち自身の自覚も必要です。表面的には見えてこない多様な感覚について知り、私にとってあたり前とと思っている感覚が、決めつけや偏見などにつながることを理解しましょう。

基本概念

感覚の違い、感覚の自覚

時間

130分

準備するもの

ワークシート「気持ちに耳を傾けよう」(参加人数分)〈47ページ〉
ワークシート「どう感じてる？」(参加人数分)〈48ページ〉
「思う」「ちょっと思う」「あまり思わない」「なんとも思わない」の各項目をA3程度の白紙に書いたもの(項目数につき1枚)
A4白紙(参加人数分)
模造紙(グループ数)
マーカー(グループ数)

プログラムの流れ

私が見えているものは

私たちは、人が自然体であることをどう見ているのでしょうか？
生きている自覚を、人は見えることだけで判断したり決めつけたり、つくり上げていることが多分にあることを振り返ってみましょう。

【アクティビティ】
宇宙人に自己紹介

多様な感じ方をきいてみよう

人が持つさまざまな感覚は、どのように表されましたか？
4コママンガにある状況からそれぞれの感じ方や気持ちの違いをみてみましょう。

【アクティビティ】
気持ちに耳を傾けよう